

マルチクライアント方式

## 調査企画書

[2024年版 インクジェット印刷マーケット総覧]

# 『印刷からものづくり分野 へと拡大するインクジェット 技術の最新市場動向』

=商業・産業分野のインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析=

2024年9月



日・中・米・欧の市場調査  
株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

## I. 調査テーマ

[2024年版 インクジェット印刷マーケット総覧]

### 『印刷からものづくり分野へと拡大するインクジェット技術の最新市場動向』

＝商業・産業分野のインクジェット市場（ハード、インク、ヘッド）の総合分析＝

## II. 調査主旨

多様な材料を精密に制御できるインクジェット技術は近年、様々な分野や用途で採用が拡がりつつある。従来の広告印刷や商業印刷・パッケージ印刷などの紙プリントの市場からテキスタイルやセラミックタイル・建材・金属など紙以外への印刷分野、さらには印刷分野にとどまらず、アディティブ・マニュファクチャリング（AM）やプリンテッド・エレクトロニクス（PE）といったものづくりの分野でもこれまでの概念を変革させる可能性のある技術として注目を集めている。

直近の業界動向をみると、ヘッドの高機能化やインクの品質向上に伴いインクジェット技術全般としては着実な進化を遂げている一方、市場としては業界が期待するほどの伸びを達成できていないというのが正直なところであろう。商業印刷やパッケージ分野のように市場拡大の続くアプリケーションがある一方で、サインやテキスタイルのようにパンデミック後の大幅減から未だ回復途上にあるアプリケーションもある。また、消耗品ビジネスとしてのインクジェットに着目すれば、日米欧の大手プリンタメーカー、インクメーカーは近年、様々なアプリケーションにおいて水性顔料インクの開発に注力してきたが、今のところ各市場への本格導入が進んでいるとはいえない状況である。

ただ、インクジェット技術は、材料の使用率を向上させ、廃棄物の抑制につながるなど環境負荷を軽減できる技術として評価されているほか、様々な材料に対応可能な微細加工技術としてもものづくりの現場に革新をもたらすことも期待されている。そして、グローバルなビジネス展開を目指すプリンタメーカーだけでなく、インクジェット技術に関する豊富な知見やノウハウを保有する中小のインテグレーターがヘッドメーカーやインクメーカーなどと連携しながら様々な分野・用途でイノベーションを起こしていくというこの業界のユニークさに鑑みれば、中長期でインクジェット技術が成長を遂げていくことは間違いないだろう。

「2024年版インクジェット印刷マーケット総覧」は、シリーズ第8回目の刊行となります。今回のレポートでも、サイン&グラフィック、テキスタイル、トランザクション、商業印刷、ラベル&パッケージ、マーキング&コーディング、セラミックタイル&建材、3Dプリンティングなど各市場の将来性について、一般的な見方にとらわれることなく、専門的・客観的見地から調査・分析を進めていきます。今回のレポートが業界再発展の一助になることを望みます。

### Ⅲ. 調査対象品目及び調査対象先

#### 1. 調査対象市場

グラフィック市場	フォト、プルーフ、ポスター印刷用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
テクニカル市場	CAD 及び GIS（地理情報システム）印刷用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場
サイン市場	主に屋外大型看板用の大判プリンタ（A2 以上）及び当該プリンタ向けのインクの販売を中心とする市場を指すが、同市場から派生したスマホケースや各種カード加飾用の UV プリンタや室内壁紙印刷用のラテックスプリンタの市場も含む
テキスタイル市場	布地に直接印刷する DTF（Direct to Fabric）プリンタ、転写紙を使う昇華転写プリンタ、T シャツプリント用の DTG（Direct to Garment）プリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。近年は衣服だけでなく、カーテンやベッドカバーなどのホームテキスタイルにも市場が拡大
トランザクション市場	主にカードの請求書・明細書など高速大量可変の情報処理分野の印刷市場を指す。また顧客情報に基づく DM 印刷なども同市場に含む
商業印刷市場	一般的には主にカタログ、チラシなど企業の販促物の印刷が中心であるが、本レポートでは書籍・雑誌などの出版印刷も市場対象とする
ラベル市場	一般消費者向け製品に貼付される粘着ラベル向けプリンタの本体販売とインクの販売を中心とする市場。本レポートでは本体価格 1,000 万円以上の印刷機器のみを対象とし、デスクトップ型の小型機は除外
パッケージ市場	紙器、軟包装、段ボール用の大型プリンタ及びインクの販売を中心とする市場。本レポートでは印刷量産機のみを対象とし、校正用途の小型機は除外
マーキング&コーディング市場	段ボールやラベルなどに商品情報（生産日付/生産地/バーコード）を印刷するプリンタ及び当該プリンタ向けのインク販売を中心とする市場
セラミック印刷市場	タイルを中心としたセラミック製品印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
建材印刷市場	壁紙及び外壁などの建材印刷用途のハードウェアとインクの販売を中心とする市場
その他市場	3D プリンタ市場、プリンテッドエレクトロニクス市場、偽造防止市場、食品市場など

#### 2. 調査対象先

- 1) ハードメーカー（国内外 100 社以上）
- 2) ヘッドメーカー（国内外 18 社）
- 3) インク・分散体メーカー（国内外 150 社以上）
- 4) その他（インテグレーター、部品メーカーなど）

## IV. 調査範囲及び調査方法

### 1. 調査範囲

調査対象範囲は、2021年～2027年とする。また、対象範囲は日本、北米、欧州、中国、その他地域とする。

### 2. 調査方法

- 1) 取材対象メーカーへの面接調査を原則とする。
- 2) 公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査
- 3) 弊社に蓄積されているデータの活用

## V. 調査形態、調査期間、他

### 1. 調査形態

本調査はマルチクライアント方式による調査である。

### 2. 調査期間

2024年8月～10月

### 3. 調査報告刊行予定日

2024年10月30日（2023年版389頁）

### 4. 提出報告書

PDF

### 5. 1社当りの参加費用

刊行前の御注文については10%値引き価格となり、**申込時に半金、報告書納入時に残金を請求**させていただきます。

刊行後の御注文は、報告書とあわせて定価にて請求をさせていただきます。

日本語版 …… ¥500,000-（消費税別途）

（英語版 …… \$6,000-）

日本語版+英語版（セット価格）：¥700,000-（消費税別途）

### 6. 調査担当

山本 幸男／吉田 晃介／針生 正史

（TEL：03-3831-9201、FAX：03-3831-9204、

E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp）

ホームページ：http://www.datasupply.jp/

## VI. 調査項目

### A. 分析編

1. 産業用・商業用インクジェットの全体出荷金額動向（2021年～2027年）
2. 印刷市場におけるデジタル VS アナログ
3. IJ メーカー別産業用・商業用インクジェット事業売上高シェア（2022年／2023年）
4. ハードウェアの市場別出荷動向（台数・金額、2021年～2027年）
5. インク市場の全体概要（出荷量・金額、2021年～2027年）
6. ヘッド市場の全体概要（金額、2021年～2027年）
7. 産業用インクジェット市場における主な買収
8. 産業用インクジェットに関する規制及び安全規格

※各項目の出荷金額は日本円ベースと米ドルベースをそれぞれ記載しております

### B. 市場編

#### B-1. グラフィック&テクニカル市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別グラフィック&テクニカル事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアの用途別出荷動向（グラフィック/テクニカル、2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種別別出荷動向（水性顔料/水性染料、2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／出荷数量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	セイコーエプソン／キヤノン／リコー／武藤工業
北米	アメリカ	HP

#### B-2. サイン市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別サイン事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアのインク種別別出荷動向（溶剤/UV/ラテックス、2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種別別出荷動向（ハードソルベント/エコソルベント/UV/ラテックス、  
2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／出荷数量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	ミマキエンジニアリング/ローランドディー.ジー./武藤工業/セイコーエプソン/リコー/富士フイルム
北米	アメリカ	HP/EFI (VUTEk)
欧州	イギリス	Inca Digital Printers (Agfa-Gevaert)
	イタリア	Durst
	オランダ	Canon Production Printing (旧 Océ、キヤノン)
	ベルギー	Agfa-Gevaert
	スイス	SwissQprint AG
	イスラエル	Matan Digital Printers (EFI)
アジア	韓国	DGI /Dilli
	中国	Beijing JHF/Fei Yeung Union/Gongzheng Group /XULI/ALLWIN/Wit-Color/HANDTOP/FLORA/Human Digital/Fortune-lit/Techwin/Sky Air Ship/New Century/他

B-3. テキスタイル市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別テキスタイル事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアの種類別出荷動向（大型捺染機/中小型捺染機/DTG/DTF、2021年～2027年）  
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア（2023年）/DTG/DTF の出荷動向/DTF プリンタの市場における位置付け
6. インクの種類別出荷動向（水性顔料/水性染料、2021年～2027年）  
出荷量/出荷金額/メーカー別インク出荷量シェア/技術動向/価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	コニカミノルタ/ミマキエンジニアリング/武藤工業/セイコーエプソン/東伸工業/ブラザー工業/リコー/セーレン他
北米	アメリカ	HP/Ricoh Printing Systems America (旧 Anajet、リコー)
欧州	イタリア	MS Printing Solutions (Dover) /Reggiani (EFI) /Epson Como Printing Technologies (旧 Robustelli、エプソン) /Mimaki La Meccanica (ミマキ) /Durst
	オランダ	SPGPrints /Hollanders Printing Systems
	オーストリア	Zimmer/Aeoon
	イスラエル	Kornit Digital
アジア	韓国	DGI
	中国	Atexco/Homer/Hopetech/Human Digital/ALLWIN/CNTOPI/Nocai/他

#### B-4. トランザクション市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別トランザクション事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアのサイズ別出荷動向（2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種類別出荷動向（水性顔料/水性染料、2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／メーカー別インク出荷量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

##### 主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	リコー／SCREEN／ミヤコシ／富士フイルム／京セラ DS
北米	アメリカ	HP / Xerox / Kodak / BlueCrest
欧州	イギリス	Domino（ブラザー）
	オランダ	Canon Production Printing（旧 Océ、キヤノン）
アジア	中国	Founder／Inkj Digital／Spande／他

#### B-5. 商業印刷市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別商業印刷事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアのサイズ別種類別出荷動向（連帳機/枚葉機、2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種類別出荷動向（水性顔料/UV、2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／メーカー別インク出荷量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

##### 主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	コニカミノルタ／富士フイルム／リコー／SCREEN／小森コーポレーション／キヤノン
北米	アメリカ	HP / Kodak
欧州	オランダ	Canon Production Printing（旧 Océ、キヤノン）
	イスラエル	Landa
アジア	中国	Founder／Inkj Digital／HanGlobal／他

#### B-6. ラベル&パッケージ市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別ラベル&パッケージ事業売上高シェア（2023年）

5. ハードウェアの用途別出荷動向（ラベル/段ボール/紙器/軟包装、2021年～2027年）  
出荷台数/出荷金額/メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種類別出荷動向（ラベル/段ボール/紙器/軟包装、2021年～2027年）  
出荷量/出荷金額/インクの種類別出荷動向/メーカー別インク出荷量シェア/  
技術動向（ラベル・段ボール・紙器・軟包装）/価格動向
7. ヘッドの採用動向（ラベル/パッケージ）
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

主な調査対象先（ラベル）

地域	国名	メーカー
日本	—	セイコーエプソン/キヤノン/SCREEN
北米	アメリカ	Mark Andy/Colordyne Technologies
欧州	イギリス	Domino（ブラザー）/Afinia Label/Daco Solutions
	ドイツ	KBA-Kammann/MPrint/Gallus
	イタリア	Durst
	スイス	BOBST/Mouvent
	オランダ	Canon Production Printing（旧 Océ、キヤノン）/Amica Systems
	ベルギー	Xeikon
	デンマーク	Trojanlabel（AstroNova）
アジア	韓国	Dilli/APL Korea
	中国	HanGlobal/FLORA/他
	インド	MONOTECH

主な調査対象先（段ボール）

地域	国名	メーカー
日本	—	コニカミノルタ
北米	アメリカ	HP/EFI/SUN Automation
欧州	スペイン	Barberán
	イタリア	Durst、Engico
	ドイツ	Koenig & Bauer Durst
	ベルギー	Xeikon
	スイス	BOBST
アジア	中国	Hanglory Group/Wonderjet

主な調査対象先（紙器）

地域	国名	メーカー
日本	—	小森コーポレーション
欧州	フランス	MGI
	ドイツ	Koenig & Bauer Durst
	イスラエル	Landa

主な調査対象先（軟包装）

地域	国名	メーカー
日本	—	富士フイルム/ミヤコシ/SCREEN/シンク・ラボラトリー/ トライテック
欧州	イタリア	UTECO
	イスラエル	Landa



### B-7. マーキング&コーディング市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別マーキング&コーディング事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアの種類別出荷動向（CIJ/DOD、2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種類別出荷動向（水性/溶剤/UV、2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／メーカー別インク出荷量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

#### 主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	日立産機システム／紀州技研／キーエンス／他
北米	アメリカ	Videojet Technologies (Danaher) / Weber Packaging Solutions
欧州	イギリス	Domino (ブラザー)
	ドイツ	Leibinger
	スイス	Markem-Imaje (Dover)
アジア	中国	Beijing Hi-Pack Coding
	台湾	Anser Coding
	インド	Control Print

### B-8. セラミックタイル&建材市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&インク、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別セラミックタイル&建材事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアの用途別出荷動向（セラミックタイル/建材、2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. インクの種類別出荷動向（油性/UV、2021年～2027年）  
出荷量／出荷金額／メーカー別インク出荷量シェア／技術動向／価格動向
7. ヘッドの採用動向
8. 主要メーカーの概要
9. 各社の主要機種一覧

#### 主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	リコー
北米	アメリカ	EFI
欧州	イタリア	Sacmi / Durst / System Ceramics / SITI-B&T / Tecno Ferrari
	ドイツ	Hymmen
	スペイン	EFI Cretaprint / KERAjet
アジア	中国	Hope Ceramics / Meija / KEDA / FLORA / Teckwin

### B-9. 3Dプリンティング市場

1. 全体出荷金額（ハードウェア&材料、2021年～2027年）
2. 市場概要（デジタル化率とインクジェット化率）
3. 地域別需要比率（2023年）
4. IJ メーカー別 3D プリンティング事業売上高シェア（2023年）
5. ハードウェアの用途別出荷動向（2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額／メーカー別出荷台数シェア（2023年）
6. ヘッドの採用動向
7. 主要メーカーの概要
8. 各社の主要機種一覧

#### 主な調査対象先（3Dプリンタ）

地域	国名	メーカー
日本	—	ミマキエンジニアリング／キーエンス／シーメット
北米	アメリカ	Stratasys／3D Systems／HP／Desktop Metal
欧州	イスラエル	Xjet
	ドイツ	Voxeljet
	スウェーデン	Digital Metal
アジア	中国	ALPHA／AMSKY Technology／EasyMFG／Fenghua Zhuoli Technology (FHZL)／KOCEL／Laseradd／Lingyuan AFS／Sailner

### B-10. その他市場（工業用途・その他市場）

1. ディスプレイ
2. 太陽電池
3. 電子回路基板
4. リチウムイオン二次電池
5. バイオ
6. 偽造防止
7. 食品
8. ネイル
9. 医療

#### 主な調査対象先（工業用途）

地域	国名	メーカー
日本	—	石井表記／AI メカテック／キヤノン／芝浦メカトロニクス／東京エレクトロン／東レエンジニアリング／マイクロクラフト／SIJ テクノロジーズ
北米	アメリカ	Kateeva／MicroFab Technologies
欧州	イスラエル	Nano Dimension／Orbotech／PV Nano Cell
	イギリス	M-Solv
	ドイツ	Notion Systems／SÜSS MicroTec／Schmid Group
	フランス	Ceradrop
	オランダ	MuTracx
アジア	韓国	SEMES

### C. インクジェットヘッド市場編

1. ヘッド方式別出荷金額の推移（2021年～2027年）
2. メーカー別出荷金額の推移（2021年～2027年）
3. 総出荷金額の市場別内訳（2023年）
4. 市場別メーカーシェア（2023年）
5. 各社の概要
6. 産業インクジェット用ヘッドのメーカー別製品一覧

主な調査対象先

地域	国名	メーカー
日本	—	京セラ／セイコーエプソン／コニカミノルタ／リコー／エスアイ アイ・プリンテック／理想テクノロジーズ（旧東芝テック）／ブ ラザー／船井電機
北米	アメリカ	FUJIFILM Dimatix /HP/Xerox
欧州	イギリス	Xaar
アジア	中国	Suzhou Real Fast Print Technology/AMSKY Technology/他

### D. 関連市場編（ホーム&オフィス用インクジェットプリンタ市場）

1. 本体出荷動向（2021年～2027年）  
出荷台数／出荷金額
2. メーカーシェア（2023年）
3. インク出荷動向（2023年）

### E. メーカー個票

E-1. 主要メーカーの事業概要

《共通項目》

産業用インクジェットの分野別売上高（2023年）／ハードウェア及びインクの出荷動向（出荷台数、インク出荷量、2023年）／市場別の動向

E-2. 各社の会社概要（日本メーカー／海外メーカー）

《共通項目》

社名／本社所在地／代表者／設立年／資本金／売上高（直近年度）／従業員数（最新）／産業用インクジェット事業の概要

E-3. 産業用インクジェット関連メーカー一覧表

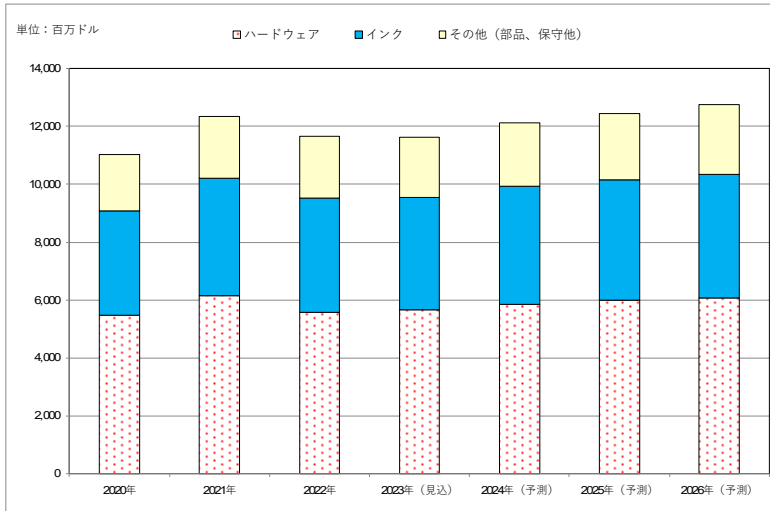
（プリンタメーカー／インテグレーター／ヘッドメーカー／インク・分散体メーカー）

《共通項目》

社名／本社所在地／参入分野（水性／溶剤／UV／テキスタイル／セラミック／他）／生産能力など

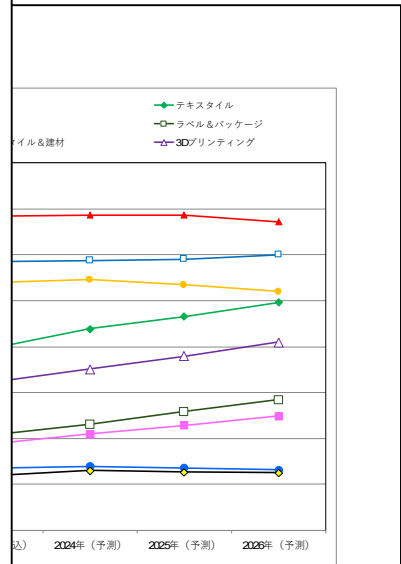
◆ 内容イメージ図(2023年版より) ◆

(2) 米ドルベース



単位:百万ドル

	2020年		2021年		2022年		2023年(見込)		2024年(予測)		2025年(予測)		2026年(予測)	
		%		%		%		%		%		%		%
ハードウェア														
対前年比														
インク														
対前年比														
その他(部品、保守他)														
対前年比														
合計														
対前年比														



単位:百万円

	2023年(見込)	2024年(予測)	2025年(予測)	2026年(予測)
グラフィック&テクニカル				
対前年比				
サイン				
対前年比				
テキスタイル				
対前年比				
トランザクション				
対前年比				
商業印刷				
対前年比				
ラベル&パッケージ				
対前年比				
マーケティング&コーディング				
対前年比				
セラミックタイル&建材				
対前年比				
3Dプリンティング				
対前年比				
合計				
対前年比				

2) インクの重要技術

インクの重要技術として、被印刷物（メディア）の特性に合わせた（1）乾燥技術に対応するインクの組成技術と（2）色材技術が必要となる。

（1）乾燥技術

- ① 浸透乾燥
- ② 蒸発乾燥
- ③ 相変化（紫外線硬化・ワックス）乾燥

液体インクはメディアに着弾したのち蒸発や浸透により乾燥（セット）するが、その間に横方向への拡がりにより、フェザリングやビーディングを生じて画質低下を生じる。高画質を得るために受理層付きメディアや高温乾燥システムが必要になる。一方、相変化（紫外線／UV硬化・熱溶融ワックス）型インクは、着弾と同時に紫外線硬化等により固相に変化するためメディアに依存する画質低下が少ない。相変化タイプのうち通常の UV 硬化インクは、インクがメディア表面に着弾してから UV ランプ照射までの間に僅かにドットが拡がるのが避けられなかった。しかし、UV ジェルインクは吐出前の加温によって粘度が低くなり安定した吐出が可能で、着弾と同時に温度が低下してインクがゲル化してインク滴の拡がりが増えられ、その後 UV 照射で硬化するメカニズムのため更にドット再現性に優れている。

（2）色材技術

インクジェットに使用する色材は、メディアや発色プロセスに応じて異なるが、代表的なものとして下記が知られている。

① 直接染料

水可溶性基としてアニオン性基（スルホン酸基、カルボン酸基）を持つが、紙・綿・麻等のセルロース繊維に対して印刷・乾燥するだけで染着するため、基本的にインクにバインダーは不要。蒸発乾燥によって多量の染料がメディア表面に残留すると未発色染料による発色不良や水濡れによる染料の染み出しを生じるケースがある。

② 酸性染料

直接染料と同じアニオン性染料であるが、比較的低分子でセルロース繊維に対する直接性はないが、シルクやナイロンやウールのようなアミド構造を有する繊維に対しては高い染色性と鮮やかな発色が得られる。テキスタイルでは繊維方向への滲みを抑

瑞：スイス、典：スウェーデン、  
リヒテンシュタイン、  
ア

会社（国）	被買収会社の属性	買収金額		
	コーティング*	\$400m		
ional（英）	コーティング*	\$110m		
	コーティング*	n/a		
	大判プリンタ	£ 30m		
	UV インク	\$230m		
	大判プリンタ	\$230m		
	大判プリンタ	\$281m		
tal（米）	大判プリンタ	n/a		
	コーティング*	n/a		
2006	Dover（米）	Markem（英）	ヘッド*	n/a
2006	富士フイルム（日）	Dimatix（米）		n/a
2006	富士フイルム（日）	Avecia（英）	インク染料	£ 150m
2007	EFI（米）	Jettron（米）	ラベルプリンタ	\$40m
2007	HP（米）	MacDermid ColorSpan（米）	大判プリンタ	n/a
2007	HP（米）	NUR Macroprinters（以）	大判プリンタ	\$117m
2008	サカタインクス（日）	Megaink Digital（チェコ）	大判プリンタ	n/a
2008	サカタインクス（日）	Anteprima（伊）	大判プリンタ	n/a
2010	キヤノン（日）	Océ（蘭）	トランスアクション・プリンタ	\$1.9b

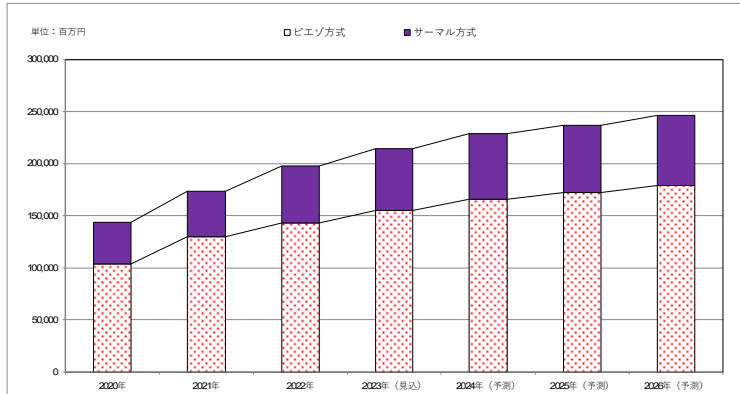
C. インクジェットヘッド市場

1. 全体

1) ヘッド方式別出荷金額の推移 (2020年~2026年)

(1) 日本円ベース

	2020年		2021年		2022年		2023年 (見込)		2024年 (予測)		2025年 (予測)		2026年 (予測)	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
ピエゾ方式														
サーマル方式														
合計														



※為替レート前提は以下の通り 2021年:1USD=110円/1EUR=130円/1GBP=150円、2022年:1USD=131.5円/1EUR=138.1円/1GBP=161.9円、2023年以降:1USD=137円/1EUR=149円/1GBP=172円

シリーズが 100 台強で合計 199 台。インク

製品「varioPRINT iX1700」(5,000 万円) 同機種種のプリントヘッドは、これまでの機種からキヤノン製のサーマルヘッドに変更。2,400×1,200dpi ヘッド、にじみ対策のラテックスインクにより高品位印刷を実現。varioPRINT iX3200/2200) との比較で設置場所の制約を少なくしたこと、価格を低価格を実現していることなどから更なるヘッドの弱点と言われる耐久性の点でも稼働時間で 90%の稼働を確保できるとし



varioPRINT iX1700

6) ラベル&パッケージ

キヤノンは 2018 年に UV インクジェット方式のラベル印刷機「LabelStream 4000」(英国のインテグレーターFFEI 社との共同開発、Xaar 製ピエゾヘッドを搭載)を発表し、ラベル市場に参入した。2023 年 10 月には、同市場向けの新製品「LabelStream LS2000」(5,000 万円)を発表 (2024 年 8 月発売予定)。同機種種では前述の商業印刷機 (varioPRINT iX1700) 同様、インク循環機構を搭載したキヤノン製サーマルヘッドと高濃度ラテックスインクを搭載している。



LabelStream LS2000

# 株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F  
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204  
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp  
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2024年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)		
<b>《 定期刊行物 》</b>							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000 ～ (PDF版)	2021年 7/27～	—		
<b>《 2024年刊行予定物 》</b>							
* 2024年版[感光体マーケット総覧] (263頁) 『業界変革・再編時代における感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/26	\$5,200 (PDF版)	4/15	¥700,000	日 英	
* 2024年版[ローラー系部品マーケット総覧] (372頁) 『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	6/7	¥700,000	日 英	
* 2024年版[トナーマーケット総覧] (582頁) 『業界再編に向けて動き出すトナー業界の総合分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	8/16	¥700,000	日 英	
* 2024年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『印刷からものづくり分野へと拡大するインクジェット技術の最新市場動向』	¥500,000 (PDF版)	10/30 予定	\$6,000 (PDF版)	12/中 予定	¥700,000	日 英	
<b>《 2023年刊行物 》</b>							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文 対応	—	日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] (222頁) 『中国企業の台頭により競争が激化する中国市場の徹底分析』	¥300,000 (PDF版)	8/29	—	—	—		
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (389頁) 『ものづくりのスマート化を切り拓くインクジェット業界の最新市場動向』	¥500,000 (PDF版)	10/27	\$5,000 (PDF版)	12/8	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版(メーカー別総合分析版)> (674頁) <標準版>+<長期予測特別版> (753頁)	¥600,000/ ¥700,000 (PDF版)	標準版：12/22 長期予測 特別版：12/26	—	—	—		
<b>《 その他の刊行物 》</b>							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23	—	日 英	
* 2020年版[緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19	—	日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31	—	日 英	